

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 36
2021.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品 『ネイチャーテクノロジー発想の新しいサンダルの提案』

古家 堇 (2020年 専攻科造形専攻修了)

分厚い蹴球を使って砂漠を自由に歩く駱駝の足の構造をヒントにビーチサンダルを2案創作した。
これは、シネクティクスという創造工学の実践的な手法で成功した新しいかたちである。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう!
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 部門別年間ランキング

新入生にすすめるこの一冊



美術科

鈴木 慎一 先生

『平気ですをつく人たち：虚偽と邪悪の心理学』

M・スコット・ベック 著 493.7/P33

初版刊行は35年前。6章構成、文庫で460ページの大作であるにもかかわらず一気に読了できます。著者は心理療法治療をおこなう精神科医で「はじめに」で「この本は危険な本である」と書いています。この本には、自分の責任を他人になすりつけるために嘘をついたり、人を傷つけても、罪悪感を感じず、自分で自分は正義だと思い込んでいる邪悪な個人の事例と集団が引き起こす悪の症例に1章を割いて紹介しています。著者の臨床経験にもとづき書かれた本書には、じつに生々しく恐ろしい「悪」の実例と、その裏にあるものがこれでもかとばかりに登場します。衝撃的なカウンセリング事例ばかりなのですが、兄が自殺に使った銃を、悪びれもせず弟にクリスマスプレゼントで贈る親の話とか…。世の中には常人が想像もつかないような悪行や、他人を不快にする行為を少しも罪悪感を抱かずに行う邪悪な人間がいる。そういった人間の共通項は「虚偽」、つまりうそつきであることを精神科医の著者は実際の臨床経験をもとに、人間がもつ悪を解明していきます。しかしこれが無味乾燥な臨床報告書に終わらないのは、キリスト教徒である著者の患者に対する愛と、善が悪に打ち勝つと信じる正義感に依るところが大きいからなのでしょう。読後感に賛否のわかれるところですがこういった学生がもし自分のゼミ生であったならどうすれば！と考えさせられる良書です。

(すずき しんいち/メディア)



『大学生生活、大丈夫？』

梶谷 康介 著 493.7/Ka23

『精神科医Tomyが教える1秒で悩みが吹き飛ばす言葉』 Tomy 著 159/To62



音楽科

清水 万敬 先生

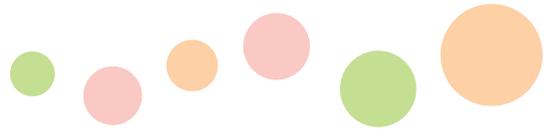
両書ともに精神科医が執筆しておりますが、その性格は大きく異なります。「皆さん、大丈夫？」と問われて「何が？」と思われた方も多いでしょう。この本は、学生が大学内でつつがなく生活を過ごせるようにという願いを持った周囲の人のために書かれています。また、読んだ本人にとってもプラスになると確信しています。九州大学で「保健室」に勤務されている精神科の医師が書いています。皆さんの現在の生活と同じ目線で、しかもどの項も数字に表され整然と書かれています。皆さんと同じ大学生がどんなことで悩み、また、どのようなメンタルヘルスの問題が起こりうるかを知ることが出来ます。

第1章：数字で見るイマドキの大学生、第2章：なぜ大学生の心が病むのか？第3章：大学生がかかる精神疾患、第4章：もしお子さんが精神疾患になったら、第5章：メンタルヘルスの予防と維持、というように大学生の平均生活、心を病む理由、大学生がかかる精神疾患へと進む話、それらに続き、第4章以降は精神疾患を患った時の対処法など、実生活に取り入れ応用する事が出来ます。また応援している気持ちが伝わります。

上記の本が難しいと思われる方には、こちらをお勧めします。『精神科医Tomyが教える1秒で悩みが吹き飛ばす言葉』は読んだ途端にフワッと心が軽くなります。

(しみず かずのり/ホルン)





国際総合学科
朴貞蘭先生

『アーモンド』

ソン・ウォンピョン 著 929.13/So41

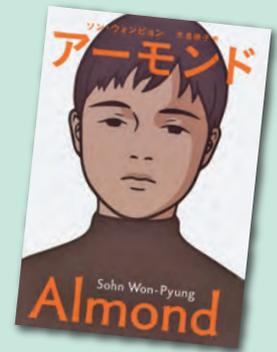
「僕には、アーモンドがある。／あなたにもある。／あなたの一番大事な人も、／一番嫌っている誰かも、それを持っている。／誰もそれを感じることはできない。／ただ、それがあることを知っているだけだ。」(「プロローグ」9ページ)

2016年、韓国・チャンピ出版社の青少年文学賞を受賞した『アーモンド』は、世界14カ国で翻訳され、日本でも本屋大賞翻訳小説部門・第1位(2020年)になるほどの話題作となった。小説では、人の感情がわからない16歳の高校生・ユンジェと、家族との間にできたある傷を負っている同級生・ゴニの「特別な成長」を描いている

が、この悲しくて素敵な物語は、他人の感情を理解することがいかに難しいことであるか、しかしそれがいかに大切なことであるかを私たちに教えてくれる。いや、教えてくれるというより、それについて考える時間を与えてくれるのだ。

非対面コミュニケーションが日常になりつつあるこの頃、他人との関わり方や自分との向き合い方に悩んでいる人がいたら、ぜひこの『アーモンド』を読んでいただきたい。読み終えた時には、あなたにとっての特別な「アーモンド」に気づくかもしれない。

(ぼく じょんらん／韓国研究)



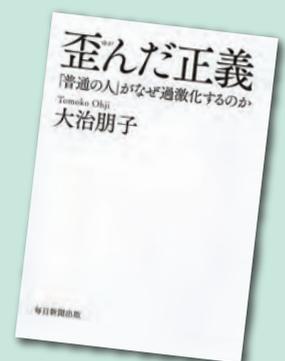
『歪んだ正義： 「普通の人」がなぜ過激化するのか』

大治 朋子 著 361.4/035

近年、SNS上の誹謗中傷が社会問題化している。本書の序文から引用すると、この本は『「普通の人」がさまざまな経緯を経て過激化へと突き進むにいたるその道のりを、いわば体系的に地図化しようという試み』である。タイトルから想像できるとおり、たとえば自肅警察のように私刑を実力行使するような行動に対しても、筆者はジャーナリストとしての経験と学びに基づいて体系的に分析している。

実際のところ、SNSに誹謗中傷の書き込みを行っているのは「普通の人」である。「技術的に

できること＝やっていいこと」ではないことへの認識は、利用者本人のモラルに依るとしても、SNSを使っているほぼすべての人が、他人の情報発信と応答の仕方を見よう見まねで学びながら利用しているはずだ。そうしたコミュニケーション過程の中で生じる認知バイアス(認知の偏り)のしくみが、本書180ページ『人は「見たい情報を集める」』で明快に記述されている。読者には、まずここを読み、頭の片隅に留めてネットサービスを活用していただくことを期待したい。さらに読み進めると、多面的に分析されている全章を読みたくなることだろう。(よしおか たかし／情報処理論)



情報コミュニケーション学科
吉岡 孝先生



AV視聴コーナーへ 行こう!



音楽科

松宮 圭太先生 おすすめのディスク

『アマデウス』

1984年アメリカ (DVD)



人生の節目節目でもう一度観たいと思う映画がありますか？ 僕にとってそのひとつはミロス・フォアマンの『アマデウス』です。

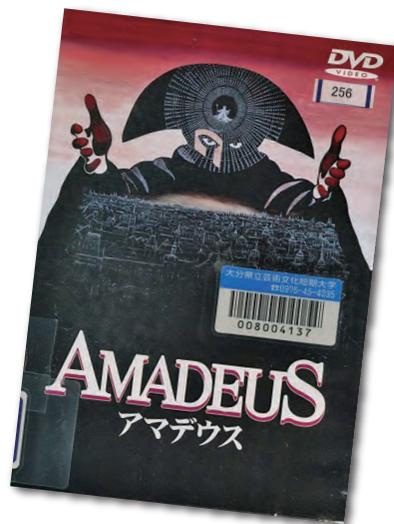
作曲家アントニオ・サリエリの目線から同世代の作曲家ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトを描いたこの物語では、ある表現者がもうひとりの圧倒的な才能を前にして己の限界を知り、葛藤し、憧れ、嫉妬し、様々に苦悶する様子が生々しく描かれています。

何かを表現する人間であれば他人の仕事など気にせず目の前の課題に向き合っ
て打ち込むのがあるべき姿かもしれません。ですが、他人の仕事と比べて自分の仕事を見つめ直す機会とする、あるいは辛い挫折や試練を経てそれを乗り越えることもまた自分の表現を深める上で大切な過程といえます。また挫折感の強さによっては精神を病んでしまうことも、克服できずにそのまま筆を折ってしまうこともありえます。そのようなして消えていった有名無名の芸術家の存在に思いを馳せ、淘汰された芸術史の業の深さを感じることができるともまた映画『アマデウス』の面白さだと思います。

1984年に発表されたこの映画を僕が初めて鑑賞したのは中学生の頃でしたが、その時は、大した理由もなく後輩のモーツァルトに嫌がらせをする性格のひん曲がった年上のサリエリと、晩年に気が狂った老人のサリエリを描いた薄気味悪い物語程度にしか捉えることができませんでした。その後、気になって二度三度と見返すにつれて、表現者サリエリに共感するところがじわじわと増えていきました。自分がやりたくても能力が追いつかずできないことを、いとも簡単にやってしまう他人を目の当たりにした時の心のざわつきは、思春期以降であれば誰しものが味わう苦い感情ではないでしょうか。

映画『アマデウス』は単に凡庸と天才を比較した作品ではありません（そもそもサリエリは凡庸といって片付けられるほど小さな存在ではありませんが）。理想を追い求める人間が現実との落差に愕然とし、自分や他人、運命を呪いつつも、なお高みを目指し、自分の目で確かめたいという、ありのままの表現者の欲求と願いが描かれた映画だと思います。自分の表現を模索している人に観てもらいたい作品です。

(まつみや けいた/作曲)



AV視聴コーナー利用ガイド

- ★AV視聴コーナーではオペラやクラシック、映画などの視聴覚資料 (DVD約3,000枚) が個別のブースで鑑賞できます。
- ★DVD等、一部資料は館内利用のみとなっています。
- ★新型コロナウイルス感染症対策のため、使用後に除菌をお願いしています。お手数をおかけしますがよろしくお願いします。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計77冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



図書館選書ツアーに参加した感想文

情報コミュニケーション学科 2年 相澤 未来

本を借りる時「選書ツアーに参加してみませんか。」と声を掛けてくださいました。1年生の頃から気になっていた人気企画。参加できて本当に良かったです。

はじめは順調に選んでいったのですが、数冊は蔵書されていることが判明。調べ不足でした。終盤で約5千円分の本が決まらず、本屋さんをぐるぐる。その際、図書館職員の方に相談したり、参加した方にどんな本を選んだのか聞いたりし、満足のいく選書で有意義な時間を過ごせました。

関心のある分野や「感動した！影響を受けたから、他の人にも読んでもらいたい！」という気持ちで選びまし

た。2万円でどれだけ本が買えるか、何を置きたいか、考えているときもわくわくします。大体を決めて、残った金額は当日の出会いに任せるのもありますよ！

同じ本でも、数年後に読んだら、読了後の印象や解釈が変わっていることがあります。そんな時、成長したんだと思い、自分の価値観の変化も楽しめます。

図書館に入って右側には、様々なコーナーがあります。中には選書ツアーに参加した学生や、職員の方が選んだおすすめの本が。訪れた皆さんが、何度も読みたくなるような、心に残る素敵な本に出会っていると嬉しいです。

参加者が特にすすめる本のコメント

専攻科造形専攻 1年 上堀内 駿

『366日映画の名言』

品川亮 選・文 778.04/Sh58

「あなたの置かれた状況は変えられない。でも、その状況との向き合い方を決められるのは、あなただけ」(60/50より) コロナウイルスがある非日常ともいえる世の中にいる自分に誓った言葉です。本書は映画の名セリフ＝名言を1日1つ、うるう年も考え366日分の言葉がまとめられています。最初は病んでいる友人に選んだ本でしたが、自分が勇気づけられてしまいました。



『インテリアコーディネーターの資格過去問』など

インテリアコーディネーターについて勉強をすると知識や経験はもちろん、センスやヒアリング力・交渉力も上がり、今後一緒に仕事をする方などから信頼を得ることができます。インテリアの持つ力を最大限に生かして、人を魅了する素敵な空間をつくり出す仕事をしたい人は、ぜひインテリアコーディネーターを目指してみてください。



美術科 1年 村田 華子

『製本大全』

フランツィスカ・モーロック、
ミリアム・ヴァスツェレフスキー 著
022.8/Mo74

この本には製本に関する知識（本の仕組み、製作手順、製本方法など）がほぼ網羅されています。そして何より、『製本大全』のデザインが素晴らしいです。まずは手にとった時のカバーの肌触りの良さ。本を開こうとした時に目に入る小口の特殊加工。開いても閉じない本の作り。ぜひ図書館で手に取ってください。



『藤子・F・不二雄のまんが技法』

藤子・F・不二雄 著
726.107/F59

誰でも漫画を描くことができるし、本屋や図書館に行けば新しい漫画の描き方の本は山のようにあります。しかし、本質的な漫画、話をつくるという創作表現は変わっていないことに気づかされる本です。本文には作例として藤子・F・不二雄先生の漫画が掲載されています。先生の息遣いを感じながら読める創作者のための本です。



専攻科音楽専攻 1年 佐々木 優実

『日本人とリズム感』

樋口桂子 著 811.14/H56

日本人特有のリズム感について、文学、絵画、脳科学、ダンス等々……多様な切り口から解き明かしていく文化論。あらゆる領域における西洋と日本のリズム感の相違に着目しながら、人びとの文化の由来に迫ります。リズムに興味のある人にはもちろん、文化に携わる全ての人にとって新たな発見がある一冊です。



『ナチュラル：自然と音楽』

エマニュエル・レベル 著
760.4/R25

「いつの時代も、音楽家は自然からインスピレーションを与えられてきた」。ベートーヴェン《田園》から電子音響音楽まで幅広い時代の音楽を事例に取り上げ、西欧における「自然観」の変遷と音楽の関係を整理した研究書。まるで自然をテーマにした音楽史の大河ドラマかのような文章に、どんどん引き込まれます。



専攻科音楽専攻 1年 田村 捺実

『メンデルスゾーンの音符たち』

池辺晋一郎 著
762.34/Me43

この本では、当該曲を作曲した背景や難しそうなアナリーゼは避け「楽譜に書かれた“音符たち”の、いわば「行間」から裏側をのぞき、そこからオツと思える芽を見つけ、摘み取り、いじくりまわしてみる」ことをコンセプトに作品について述べられています。幼い頃から優れた才能を示した天才メンデルスゾーンが書く“音符たち”とは…？是非手に取ってみてください！



『ベートーヴェン：ピアノ・ソナタの探究』

野平一郎 著
763.2/N92

この本では、ベートーヴェンの全32曲あるピアノソナタの中から12曲を取り上げて、それぞれ他の作品との関連なども交えながら詳しく述べられています。各楽章ごとに譜例を用いながら分かりやすくまとめられているため、レポートを書く際にも役立つ一冊ではないでしょうか。是非手に取ってみてください！



国際総合学科 1年 堀 陽斗

『9割捨てて10倍伝わる要約力』

山口拓朗 著
336.49/Y24

この本を読んで一番心に響いたことは「死んでもいいっておきたいことを伝える」ということです。日常会話や大事な場面でも自分もがながと話してしまうことがあるのでとてもその一言で考えさせられてしまうと感じました。そこから派生される大事なことを一つ一つ自分も実践していきたいと思いました。

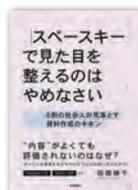


『スペースキーで見た目を整えるのはやめなさい』

見た目を整えるのはやめなさい

四禮静子 著
007.63/Sh87

学校の授業で自分はWordやExcelを使うことがあったので併用にはとてもいいなと感じました。授業で扱った部分は復習として使って、扱ってない部分は「こんな使い方もあるんだ」というようにレポートの見た目を良くするため参考にしたいなと感じました。大学生ならではのの本なのでおすすめです。



国際総合学科 1年 赤峰 緋奈乃

『屋上で会いましょう』

チョン・セラシ 著
929.13/C53

現代社会に生きる女性たちが抱える、色々な問題や社会の中の不条理について考えさせられます。9作品収録された短編集なので読みやすいです。ファンタジー感と現実感を両方感じることができ、読んでいてとても楽しいです。韓国が好きの方や、ファンタジーが好きの方にもオススメです。



『15歳のテロリスト』

松村涼哉 [著] 913.6/Ma82

この本は15歳の少年が主人公です。わずか15歳で世間を震撼させるほどの犯行を行うものは何だったのか記者が足取りを追います。ページ数はあまり多くないですが、「犯罪」というものが周りの人間にどのような影響を与えてしまうのかを深く考えさせられる非常に濃い内容の作品です。



情報コミュニケーション学科 2年 相澤 未来

『1日誰とも話さなくても大丈夫』

鹿目将至 著
498.39/Ka58

コロナ禍になり、家で過ごす時間が増えた方も多いのではないのでしょうか。自粛ムードで外へ出るにも罪悪感を感じ、我慢の連続ですよね。そんな時に、疲れた心身をリラックスさせる方法を教えてください。猫のように昼寝を楽しみ、「自分にとことん優しく、甘く」生きていきましょう。



『他人の悩みはひとつと、自分の悩みはおおごと。』

幡野広志 著
159/H42

「なんで僕に聞くんדרらう。」の第2弾。写真家であり血液がん患者の幡野さんは、寄せられた悩みにQ&A方式で答えていきます。相談者の方はもちろん、読んでいる私たちもきくと、背中を押してもらえます。周りに言えない悩みがある方、抱え込んでしまう方にぜひ読んでほしい本です。



情報コミュニケーション学科 1年 川野 智喜

『OKUDAIRA BASE 自分を楽しむ衣食住』

奥平眞司 著
590.4/O54

暮らし系YouTuberの奥平眞司さんが過ごす日々をまとめた本。毎日を楽しむアドバイスを、日常の写真とともに紹介しています。私は生活雑貨を見るのがすごく好きなので、本の中で紹介されていた生活雑貨はみていて楽しかったです。生活雑貨などが好きな人にオススメです！



『スラスラ読める』

Javaふりがなプログラミング』

リブワークス 著
007.64/R33

本書は初心者向けのプログラミング参考書です。Java言語の解説をしているのですが、他の参考書と違ってプログラミング言語の一つ一つに意味をひらがなでふりがなを振ってくれています。初心者が入門しやすい一冊なので、情コミの学生にぜひ読んでいただきたい一冊です！



こんな本が新しく入りました

2020年9月～2021年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	著者	学科	図書ラベル	書名	著者
美術科	104/A99	新対話篇	東浩紀著	音楽科	761/Ku14	音楽分析の歴史：ムシカ・ポエティカからシェンカー分析へ	久保田慶一著
	404/Mo86	科学のミカタ	元村有希子著		762.35/B62	オリヴィエ・メシアン <small>の</small> 教室：作曲家は何を教え、弟子たちは何を学んだのか	ジャン・ボワヴァン著
	501.8/N71	ユニバーサルデザインの基礎と実践：ひとの感覚から空間デザインを考える	原利明 [ほか] 共編著		763.6/Sa14	おもしろ管楽器事典	佐伯茂樹著
	675.3/Ki81	デザインリサーチの教科書	木浦幹雄著		764.7/Su96	細野晴臣 録音術：ぼくらはこうして音をつくつてきた	鈴木惣一朗著
	706.9/To77	地域アートはどこにある？	十和田市現代美術館編著		C/7902	Bienvenue en France=フランスへようこそ [録音資料]	Francois Leleux
	778.77/Ma83	アニメーターはどう働いているのか	松永伸太郎著		B7.32/Cla'R/CM 1/2-2/2	Sonata：for viola and piano=ソナタ：ヴィオラとピアノのための	Rebecca Clarke
	916/Se76	あわいゆくころ：陸前高田、震災後を生きる	瀬尾夏美著		B8.42/Ree/PM 1/78-78/78	First suite for band=吹奏楽のための第1組曲	Alfred Reed
国際総合学科	114.2/Ku11	「死ぬ瞬間」と死後の生	エリザベス・キューブラー・ロス著	情報コミュニケーション学	146.04/Ma27	絵本がひらく心理臨床の世界：こころをめぐる冒険へ	前川あさ美、田中健夫著
	234.9/W46	ポーランドの歴史を知るための55章	渡辺克義編著		361.8/F95	日本型リア充の研究	古谷経衡著
	368.64/Ka59	その名を曇け：#MeTooに火をつけたジャーナリストたちの闘い	ジョディ・カンター [ほか]著		493.937/031	子どもの「コミュ障」：発達障害のもう一つの顔	大井学著
	701.3/R88	芸術経済論：与えられる欲びと、その市場価値	ジョン・ラスキン著		507.25/F62	改正意匠法 これて分かる意匠(デザイン)の戦略実務	藤本昇監修
	810/I61	やさしい日本語のしくみ：日本語学の基本	庵功雄 [ほか]著		675/A16	アフターコロナのマーケティング戦略：最重要ポイント40	足立光、西口一希著
	929.13/P16	カステラ	バク・ミンギユ著		780.1/Ku28	アスリートの科学：能力を極限まで引き出す秘密	久木留毅著
	778(J)/Gu	グッドバイ：嘘からはじまる人生喜劇 [映像資料]	成島出監督 大泉洋 [ほか]出演		778(J)/Ka	カルテット [映像資料]	坂元裕二脚本 松たか子 [ほか]出演
図書館	019.2/W12	20歳(ハタチ)の読書論：図書館長からのメッセージ	和田渡著	図書館	674.3/I54	あたらしい、あしらい。：あしらいに着目したデザインレイアウトの本	ingectar-e著
	159/Y15	世界一やさしい「やりたいこと」のを見つけ方	八木仁平著		767.8/Ki38	BTSを読む：なぜ世界を夢中にさせるのか	キム・ヨンデ著
	336.4/Mu45	虹色チェンジメーカー：LGBTQ視点で職場と社会を変える	村木真紀著		801.04/W84	ブルーストとイカ：読書は脳をどのように変えるのか？	メアリアン・ウルフ著
	445/A93	地球に月が2つあったころ	エリック・アスフォーク著		914.6/Ta19	いのちのエール：初女おかあさんから娘たちへ	田口ランティ著

図書館職員注目の一冊

『希望の一滴』

中村哲 著
614.3/N37

干ばつと戦乱で荒廃したアフガニスタンの復興に尽力していた中村医師が、現地で凶弾に倒れたのは2019年12月14日。沙漠化した大地に緑を蘇みがえらせた記録と、豊かな日本の私たちに生き方を問う言葉が綴られる。「議論は無用。実行あるのみ」「誰もがそこへ行かぬから、我々がゆく。誰もしないから、我々がする」魂の言葉が心にしみます。(さんのみや)



『世界で読み継がれる子どもの本100』

コリン・ソルター 著
019.5/Sa56

児童書の中から古典的名作や将来に残したい本100冊を紹介したガイドブックです。ジャンルは絵本や童話、少年少女小説、ヤングアダルト小説から現代のダークファンタジーまで幅広く、その作品の時代背景や作家の生涯、後世に与えた影響と受けた評価など深く掘り下げ、初版の書影や挿絵もカラーで楽しめます。(いわもと)



『精神科医が教える ストレスフリー超大全』

樺沢紫苑 著
498.39/Ka11

ストレスは良くないものと考える人は多いと思いますが、人が努力し成長する過程ではある程度のストレスは必要です。この本では、過剰なストレスを抱え込まないために、その原因を知りどう対処すればよいか場面ごとに具体的に書かれています。これからの環境を「ラクに生きる方法」をぜひ学んでください。(うしじま)



『完全版ピーナッツ全集』

チャールズ・M.シュルツ 著
726.1/Sc8

この全集は、1950年から2000年まで新聞に連載された、シュルツのスヌーピー作品を集めたものです。谷川俊太郎による新たな訳し下ろしと改訂訳で、全26巻(別巻を含む)を読むことができます。絵のすばらしさはもちろん、50年の間語り続けられたひとつの世界が、本を開けばどこでも楽しめます。優しさとおたかさが詰まった、夢のような全集です。(くどう)



部門別年間ランキング

(2020年4月～2021年1月集計)

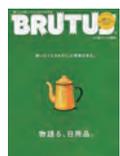
図書

▼図書館の分類(日本十進分類法)に基づき、各分野で一番貸出の多かった図書を発表します

0 総記	マンガでわかる人工知能	三宅陽一郎監修 備前やすのりマンガ
	マンガでわかる!人工知能:AIは人間に何をもちたらずのか	かんようこ作画
1 哲学	私は私のままで生きることにした	キム・スヒョン著 吉川南訳
	メンタルが強い人がやめた13の習慣	エイミー・モーリン[著] 長澤あかね訳
2 歴史	選んだ道が一番いい道	大宅邦子著
	日韓交流の歴史	歴史教育研究会(日本), 歴史教科書研究会(韓国)編
3 社会科学	新らしくらくミクロ経済学入門:試験対応	茂木喜久雄著
4 自然科学	文系でもわかる統計分析	須藤康介,古市憲寿, 本田由紀著
	ていねいなひとり暮らし	shoko著
5 技術	 狭くてもすっきり片づいた部屋は、暮らしやすく心が落ち着きます。忙しい毎日だからこそ、ひとつひとつ大切にしているヒントが、たくさん紹介されています。	
	かわいいデザイン	ingectar-e著
6 産業	大人女子デザイン	ingectar-e著
	なるほどデザイン:目で見ても楽しむデザインの本。	筒井美希著
7 芸術	 チラシやポスターなどを作るとき、どんなことを気にかけて作っていますか。そんなときのデザインのコツが、視覚的に具体的に解説された、読んで楽しい本です。	
	TOEICテスト新形式精選模試リスニング	加藤優[ほか]著
8 言語	第1位	マザーグース・コレクション100 藤野紀男, 夏目康子著
	 マザーグースの唄の中から100作品を選んで解説する、マザーグースの入門書です。原詩に対訳、時代背景の考察があります。イラストも多く、見て楽しめます。	
	第2位	月とコーヒー 吉田篤弘著
9 文学	 やさしく語られる、24のとおきのお話。短いお話はどれも静かで不思議で柔らかいです。2020年7月の選書ツアーで選ばれた本です。	
	第3位	『人魚の眠る家』 東野圭吾著 『流浪の月』 風良ゆう著 『文豪たちの悪口本』 彩図社文芸部編 ほか3作品が、3位にランクインしました。

雑誌

▼貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します
バックナンバーは雑誌架と集書架上に置いています

第1位		ELLE DECOR 世界中で人気のインテリアとデザインの雑誌です。住まいを楽しく、快適にするためのアイデアが詰まっています。デザイナーやクリエイターの部屋も紹介されています。
		Brutus ファッション、アート、FOOD、旅、映画、本など、毎号の特集が魅力のポップカルチャー誌です。好きなもの、好きなことがいろいろ見つかりそう。
第2位		アイデア:デザイン・宣伝・販売 グラフィックメディアを中心に紹介するデザイン雑誌です。時代の最先端の映像やマルチメディアデザインなどに幅広く触れることができます。

映画

▼AV視聴コーナーで視聴の多かったDVDを第3位まで発表します
(※DVDの館外貸出は行っていません)

第1位		フィガロの結婚 モーツァルトのオペラのなかでも、最も人気の高い作品のひとつです。モーツァルトが30歳の頃の作曲で、軽快な音楽のなかに喜びや哀しみ、苦しみ、内面の葛藤が表現されています。
		太陽の末裔 ロマンチックなラブストーリーの韓国テレビドラマです。昨年度も人気のDVDでしたが、今年のひとつ順位をあげました。全16話あるので、1話ずつゆっくり見るのもいいかもしれません。
第2位		蜜蜂と遠雷 「映像化は不可能」と言われた恩田陸の小説を映画化。原作は、直木賞と本屋大賞を受賞しています。原作と合わせて楽しんでください。

こちらもランクイン!

音楽科卒業演奏会/修了演奏会DVDなど

今年度も、音楽科の卒業演奏会や修了演奏会のDVDがよく視聴されました。毎日のレッスン、発表会やコンサートの準備に役立てていただきありがとうございます。ほかに、『ラ・ボエーム』、『ドン・パスクワレ』などオペラのDVDがよく視聴されました。

本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています!

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。
まずはリクエストを送ってみてください!



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.36

発行日 2021年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
http://www.oita-pjc.ac.jp/library/
図書館キャラクターデザイン: 若杉郁子